

広島県感染症発・生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(令和3年2月解析分)

1 今月のトピックス

(1) 3月1日(月)～3月7日(日)は、「子ども予防接種週間」!



令和3年3月1日(月)から3月7日(日)までの7日間は、「子ども予防接種週間」です。


この時期は、接種漏れを見直すのに最適な時期です。4月からの入園・入学に備え、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

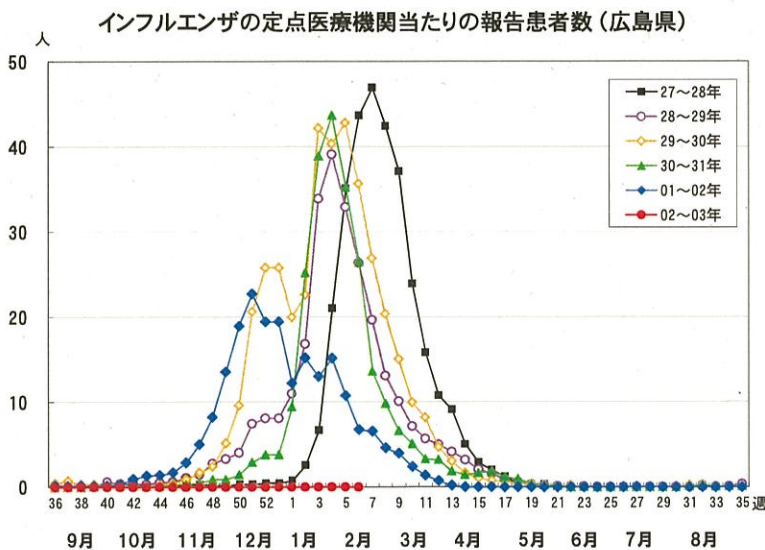
- 予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められており、予防接種を延期すると、感染症にかかるリスクが高い状態となります。
- 予防接種に関する質問は、かかりつけ医に御相談ください。
- 予防接種が受けられる医療機関については、お住いの市町の予防接種担当課へお問合せください。
- 予防接種を希望される方は、医療機関へ事前に予約しましょう。

🏠 コロナ禍でも、予防接種を予定どおり受けましょう。

- 医療機関や健診会場では、接種を行う時間や場所に配慮し、換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めています。
- なお、外出自粛要請などの影響で予防接種を受けられなかった場合には、既定の接種期間を過ぎても接種できることがあるため、お住いの市町の予防接種担当課へお問合せください。
- 現在、国が承認しているファイザー社の新型コロナワクチンについては、16歳に満たない方は、接種の対象になりません。接種の対象者は、現時点の科学的知見に基づいて決められており、将来的には、接種の対象年齢が広がる可能性もあります。

(2) インフルエンザの報告患者数は、大幅に少ない状況!

 [インフルエンザの発生状況 広島県](#) [検索](#)



県内のインフルエンザの報告患者数は、今年に入ってから増加していません。定点医療機関当たりの報告患者数が1人を超えると、流行期に入ったとされ、例年1月～2月に流行のピークを迎えますが、今シーズンは、最も多かった週でも0.03人に留まっています。多くの方が新型コロナウイルスの感染予防でマスクや手洗いをしていることが要因の一つと考えられており、引き続き、感染予防の徹底をお願いします。

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和3年1月分(令和3年1月4日～令和3年1月31日:4週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	4	0.01	22.40		10	ヘルパンギーナ	32	0.11	0.02	↓
2	RSウイルス感染症	20	0.07	0.47	↗	11	流行性耳下腺炎	12	0.04	0.30	→
3	咽頭結膜熱	72	0.25	0.46	↘	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	86	0.30	1.80	↘	13	流行性角結膜炎	12	0.16	0.69	↘
5	感染性胃腸炎	835	2.92	6.51	↗	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
6	水痘	29	0.10	0.36	↘	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	46	0.16	0.12	↓	16	マイコプラズマ肺炎	5	0.06	0.27	
8	伝染性紅斑	5	0.02	0.41		17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	95	0.33	0.28	↗	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.01	0.13	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和3年1月分(1月1日～1月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	83	3.61	2.45	↗	23	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	65	3.10	3.34	→
20	性器ヘルペスウイルス感染症	18	0.78	1.02	↘	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	0.05	0.30	
21	尖圭コンジローマ	25	1.09	0.72	↑	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.06	
22	淋菌感染症	39	1.70	0.93	↗						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

急増減疾患!! (定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患	尖圭コンジローマ	(0.39 → 1.09)
○急減疾患	手足口病	(0.51 → 0.16)
	ヘルパンギーナ	(0.30 → 0.11)

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患, 月報対象7疾患)について, 県内178の定点医療機関からの報告を集計し, 作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1~11	12, 13	19~22	14~18, 23~25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	17	結核(17)〔西部保健所(2), 西部東保健所(2), 東部保健所(3), 広島市保健所(7), 呉市保健所(1), 福山市保健所(2)〕
三類	3	腸管出血性大腸菌(3)〔広島市保健所(1), 福山市保健所(2)〕
四類	6	E型肝炎(1)〔福山市保健所(1)〕 つつが虫病(2)〔福山市保健所(2)〕 レジオネラ症(3)〔広島市保健所(2), 呉市保健所(1)〕
五類	12	アメーバ赤痢(2)〔広島市保健所(1), 福山市保健所(1)〕 ウイルス性肝炎(1)〔広島市保健所(1)〕 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)〔西部保健所(1), 広島市保健所(1)〕 後天性免疫不全症候群(1)〔福山市保健所(1)〕 侵襲性肺炎球菌感染症(1)〔呉市保健所(1)〕 水痘(入院例)(1)〔西部東保健所(1)〕 梅毒(4)〔呉市保健所(2), 福山市保健所(2)〕
新型インフルエンザ等感染症	1,435	新型コロナウイルス感染症(1,435)〔西部保健所(127), 西部東保健所(77), 広島市保健所(851), 東部保健所(34), 呉市保健所(81), 福山市保健所(202), 北部保健所(63)〕